

わが闘争 (1968)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

初公開日 1968/06/30

【解説】

ベストセラーとなった堤玲子の自伝的同名小説を、広瀬襄が脚色し中村登が監督した。

堤玲子は知的障害を持つ姉の秋乃、妹の時子と美也と岡山市に住んでいた。堤家は祖父の犯した過ちから血の遺伝に問題があり、家も貧しかった。玲子は不良になっていたが、一方では駅の売店で働き、また一方では同人誌に加わり詩を作ったりしていた。同人誌の発表会が行われた夜、同人仲間の吉岡に処女を奪われた玲子は、怒りのあまり吉岡を殺そうそうと思い詰める。しかし印刷工の渋谷に止められ、二人で心中するために尾道を訪れた。心中は失敗、二人はその日のうちに結ばれた。玲子は妊娠するが、自分の血に異常があることを恐れ、出産を拒否するのだった…。

【クレジット】

監督 中村登

製作 白井昌夫

企画 若槻繁

原作 堤玲子

脚本 広瀬襄

撮影 竹村博

美術 横山豊

編集 浦岡敬一

音楽 八木正生

出演 佐久間良子

中山仁

入川保則

石坂浩二

加賀まり子

香山美子

吉田義夫

桑山正一

野村昭子

岩本多代

夏八木勲

吉田日出子

曾我廼家一二三

川津祐介

星雅之

倉田爽平

金光満樹

渡辺さゆり

長門勇

近藤準

高木信夫

桜むつ子

秋山みゆき

寺尾理恵

太田実

穂積隆信